

# 令和 8 年度中華圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務

## 企画コンペティション応募要項

### 1. 趣旨

沖縄県および一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という。）では、海外のターゲット市場において、誘客のため各種プロモーションに取り組んでいる。本業務では、中華圏における外国人向けの沖縄観光情報を充実させ、沖縄観光の認知度及び好意度向上と誘客を図ることを目的に、各種 SNS 運営アカウントを活用して情報発信を行う。

この要綱は、OCVB が実施する令和 8 年度中華圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務に係る企画コンペティションに必要な事項を定めることを目的とし、本業務を「公募型企画コンペティション」により企画提案を募集し、総合的な評価に基づき委託事業者を選定する。

### 2. 委託業務の概要

- (1) 業 務 名：令和 8 年度中華圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務
- (2) 期 間：契約締結の日から令和 9 年 3 月 31 日まで
- (3) 業務概要：別添『令和 8 年度中華圏向け SNS アカウント運用・情報発信業務 企画コンペティション仕様書』（以下『仕様書』とする。）を参照
- (4) 委 託 費：10,000,000 円（消費税及び地方消費税 10%を含む）

※ただし、当該金額は企画提案のために設定した金額であり、実際の契約金額とは異なる場合がある。

### 3. 応募資格

- (1) 企画提案の応募資格は、次の要件を満たす企業又は団体とする。
  - ① 地方自治施行令(昭和 22 年政令 16 号)第 167 条の 4 第 1 項の次のいずれかの規定に該当しないこと。
    - ・破産者で復権を得ない者。
    - ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」とする）及び暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。
  - ② 暴力団の構成員等の統制の下にある者でないこと。
  - ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終了している又はその執行を受けることがなくなった者。
  - ④ 沖縄県内に本社、支社又は営業所等を有する企業又は団体であること。
  - ⑤ 本業務を運営するにあたって、必要に応じて OCVB 事務局と速やかに連携を行うなど、業務を円滑に履行することができる体制が整備されていること。
  - ⑥ 沖縄県における観光関連の制度や施策を十分に理解し、本事業を的確に遂行するに足る能力、組織、人員等を有していること。

- ⑦ 複数の企業等でコンソーシアムを構成し応募する場合は、幹事企業を選定しており、かつ当該幹事企業が上記応募資格「④」の条件を満たしていること。
- ⑧ 沖縄県、OCVB より指名停止措置を受けていないこと。
- (2) 複数の企業等でコンソーシアムを構成し応募する場合、以下に留意すること。
  - ① 1社又は1コンソーシアムにつき1提案の応募とすること。
  - ② 1つの企業が複数のコンソーシアムを通じて2つ以上の提案をすることは出来ないものとする。

#### 4. 参加手順及びスケジュール

- (1) 企画提案参加申込及び適格性確認書

申込期間：令和8年5月8日（金）12時00分（正午）まで

申込方法：所定の様式（様式1-①、1-②）に必要事項を記入の上、E-mailにて提出。

※後日、「応募書類」の提出と共に原本を提出。

※申し込み後に辞退する場合は、参加辞退書（様式4）を提出すること。

- (2) 応募に係る質問受付及び回答

質問受付：令和8年5月11日（月）12時00分（正午）まで

参加申込者からの質問のみを受け付ける。所定の様式(様式2)に記載の上 E-mail での受付とし、電話等その他の方法で受け付けない。

回答方法：ホームページにて掲示

- (3) 応募書類の提出方法及び提出期限

提出期限：令和8年5月22日（金）12時00分（正午）※時間厳守/必着

提出方法：「7. 応募書類等」に定める全ての書類を下記へ郵送または持参

※郵送の場合、簡易書留等、送達の記録が残る方法に限る

提出先：「11. 主催及び連絡先」参照

- (4) 疑義照会

期限までに提出のあった企画提案書について、後日 OCVB より疑義照会を行う事がある。

- (5) 応募書類の審査及び結果の通知

「6. 審査」にて定めるとおり。

- (6) 契約の締結

契約予定事業者選定後は、「仕様書」及び当該事業者が提出した企画書と予算見積書の内容に基づき、双方協議の上で「委託仕様書」と委託額を決定し、契約を締結する。ただし、OCVB と契約予定事業者が委託契約に必要な協議で合意に至らなかった場合は、次順位以降の事業者を繰り上げて協議の上、契約を行うものとする。

#### 5. 再委託

- (1) 一括再委託の禁止

本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託（以下「再委託」という）してはならない。また、「契約の主たる部分」については、その履行を第三者に委託してはならない。

(2) 再委託の相手方の制限について

上記(1)で定める「契約の主たる部分」とは以下の通りとする。

- ① 契約金額の 50%を超える業務
- ② 企画判断、管理運営、指導監督、確認検査などの統括的かつ根本的な業務
- ③ 再委託者の資格については、本要綱「3. 応募資格」の規定を準用するものとする。

## 6. 審査

(1) 応募書類の審査

- ① 提出された企画提案書に対し審査会を行い、1 次審査・最終審査を経て契約予定業者を選定する。原則として、1 次審査は書面審査にて行い、上位 3 社程度を選出し、最終審査へ進むものとする。ただし、応募件数によっては、最終審査のみを行い、契約予定事業者を選定する場合もある。
- ② 最終審査はプレゼンテーションによる審査を行う。最終審査会の詳細については、1 次審査通過社に対して通知を行うこととし、公開しない。尚、1 次審査・最終審査の内容についての問合せには対応しない。

(2) 審査基準

審査は、提出された企画提案書、予算見積書等の応募書類に対し、以下の事項などを総合して評価する。

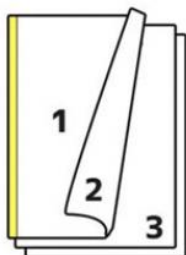
- ① 実施体制に関する評価
  - ・委託業務を迅速に執行でき、不測の事態にも速やかな対応が可能な実施体制であるか
  - ・対象言語のネイティブ（またはそれと同様の語学力を持つ者）、及び沖縄独自の知識経験を有している者がアサインされているか
- ② 企画提案内容に関する評価
  - ・ターゲット市場のインバウンド動向分析が的確でかつその根拠が適切か
  - ・成果指標 KGI 達成に向けた KPI 項目・数値設定の根拠が示され、その達成に向けた運用計画立案がなされているか
  - ・記事作成、広告配信に関して、ターゲット層への高い訴求力及び効果的な工夫がなされているか
  - ・各業務(記事作成・素材手配、翻訳、コメント管理)の工数が適切で、実現性があるか
  - ・独自性のある提案内容か。また、その提案は実現可能な計画であり運用業務に有効なものであるか
- ③ 過去の実績の評価
  - ・Instagram・Facebook、Red、WeChat 運用（広告配信・キャンペーン含む）に関する十分な知識・経験があるか（過去に同様の事業実績があるか）
- ④ 実施コストに関する評価
  - ・必要な費用が計上されており、価格に妥当性があるか

(3) 審査結果の通知

最終審査結果の通知は、令和 8 年 6 月中旬の予定とする。

## 7. 応募書類等

下記(1)～(7)を(1)が上になるよう番号順に上から重ね、製本やホッチキス止め等を行わずに長辺2箇所をパンチングにより綴り、原本含め各7部提出すること。



用紙：タテ 綴じ方：長辺綴じ

### (1) 企画提案提出書（様式3）

- ① 押印・社名表記の上、1部原本と6部複写版を提出すること
- ② コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合は、構成企業全ての会社概要及び事業実績を提出すること  
※会社概要資料（パンフレット）等の添付は1部のみでよい
- ③ 「7. 応募書類等 (4),(5),(7)」はPDFデータもメールで提出すること

E-mail : [sns\\_global@ocvb.or.jp](mailto:sns_global@ocvb.or.jp)

### (2) 適格性確認書（様式1-②）

コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合は、構成企業全ての分を提出すること。

### (3) 委託業務実施体制表

- ① 業務の実施に携わる企業名、担当者氏名及び担当業務の一覧を記入すること（投稿記事作成者及び翻訳者、校正者、監修者等の略歴含む）
- ② 構成企業各社の役割を明確に記載すること

### (4) 提案書概要

「(5)企画提案書」の内容をA4版1枚にまとめた概要書を提出すること

### (5) 企画提案書

- ① 『仕様書』に基づき作成した企画提案書を提出すること。なお『仕様書』は、本業務の実施内容の目安を示すものであるため、応募者は要求された仕様の実現方法及び独自の提案内容をわかりやすく提示すること
- ② サイズはA4縦置き（長辺綴じ・両面印刷）とすること。また表紙、目次、提案概要書以外を両面印刷20枚/40ページ以内とし、各ページ数を記載すること
- ③ 企画内容を明瞭簡潔に示し、かつ以下の項目を満たすこと
  - ・ターゲット市場のインバウンド動向分析及びその根拠資料
  - ・各SNSアカウントにおける年間運用計画表、ならびにその計画内容に基づいた記事・広告に関する提案

※企画提案書は、以下項目を媒体別にInstagram、Facebook、Red、WeChatの順で作成すること

※応募書類の提出があった者に対し、OCVBより各アカウントの前年度実績に関する資料を

別途提供する

(ア) 年間運用計画表

- **KGI 達成に向けた KPI 項目・数値を提案すること**
- 提案した KGI・KPI 数値達成に向けたプロセス（投稿記事方向性、及び広告の概要・実施回数・時期等を簡潔に取りまとめたもの）を立案すること

(イ) 記事提案

- **【Instagram・Facebook・WeChat】** 時期にあった記事テーマとその選定理由、及び訴求ポイントを明記した記事案を 2 つ提出すること※サンプル記事は不要
- **【Red】**「首里城復元」をテーマにサンプル記事（1 記事分）を作成し、簡体字原文の日本語訳も添付すること。  
※掲載画像または動画も準備し、ターゲット層に訴求できるようなビジュアル及び実際の投稿プレビューに近い形で表現すること。なお、動画を掲載する場合は、構成・絵コンテ等、内容がイメージできるよう記載すること

(ウ) 広告配信案

- 初回配信分の広告プラン（広告タイプ、ターゲット層含む）及びクリエイティブ案を提示すること

(エ) 写真案

- 撮影予定者の能力や技術、クオリティが分かる写真等を複数枚提示すること  
計 9 枚以内とする 例）沖縄の風景（景色）、食べ物、建物など

(6) 業務運用フロー図

記事作成、翻訳及びコメント管理業務について、各アカウントにおける各業務の具体的な日数を含めた運用フロー図を提出すること。また、緊急時及びトラブル発生時の体制も明確に記載する事。

(7) 予算見積書

- ① 委託業務に係る人件費、広告費等について、所要経費を見積もること。なお金額の単位は円とする
- ② 合計金額には消費税（10%）を含むものとし、委託業務の総経費に係る消費税については、1 円未満の端数がある場合、切り捨てて計算することとする
- ③ 企画費・人件費など自社内の経費として、外注先との領収書等が発生しないものについては、精算の際、原則として見積り時の積算を超えることはできないものとする
- ④ 積算時には「広告料金」と「その他費用」を分けて記載すること
- ⑤ 一般管理費については、「広告料金」を除いた業務費用の 10%以下とする

※広告料金は媒体料金表に明記されている金額以内の金額であり、受託者の管理費用等が計上されていないこと。

<例>

- ・外注先企業からの見積書、納品書、請求書
- ・外注先企業等への支払い証明書または外注先企業からの領収書
- ・広告媒体料金表など

## 8. その他留意事項

- (1) 応募書類の作成、プレゼンテーションへの出席等に要する費用は、申請者の負担とする。
- (2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする。
- (3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査時の減点対象となる。
- (4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。
- (5) 提出された応募書類は、返却しない。
- (6) 提出された応募書類は、本件以外には使用しない。

## 9. 免責事項

本業務の履行において事業者間で発生した問題に対し、OCVB は一切関与しない。

## 10. その他

この要綱に定めのない事項については、沖縄県と OCVB が協議して決定する。

## 11. 主催及び連絡先

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

海外・MICE 事業部 海外プロモーション課 担当：照屋

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2 階

TEL：098-859-6127 E-mail：[sns\\_global@ocvb.or.jp](mailto:sns_global@ocvb.or.jp)

※土曜、日曜、祝祭日等を除き、時間帯は 9:00～16:00 とする。

以上